



メインステージではオープンイノベーションによる社会課題の解決と、ビジネスの成長に挑む日立グループの取り組みについてご紹介しました



東京都千代田区

今回の訪問先

Hitachi SOCIAL INNOVATION FORUM
2015 - TOKYO -



「はいたっく」などの情報誌を配布



日立製作所 執行役員会長兼CEO 中西 宏明の基調講演
「協創による価値創造 社会イノベーション」



3Dロボティクス社 CEO クリス・アンダーソン氏の特別講演
「21世紀の産業革命の行方～オープンイノベーションによる、新たな価値創造～」

お客さまとの協創で社会イノベーションを加速

日立は10月29日(木)、30日(金)の両日、東京国際フォーラムにおいて『社会イノベーションが加速する2日間』をテーマに「Hitachi SOCIAL INNOVATION FORUM 2015 - TOKYO -」を開催しました。

社会イノベーションを加速させるヒントを7つのカテゴリーでご紹介。グローバルに活躍するさまざまな分野の第一人者、有識者、経営トップの方による講演やビジネスセッション、日立との協創によるビジネスの革新や新たな可能性を見いだすためのプログラムを用意し、

多くの方にご来場いただきました。

日立が推進している社会イノベーション事業は長年培ってきたインフラ技術と最先端クラスのITを有機的に連携させ、高度な社会インフラを築きあげていく事業です。本格的なIoT時代を迎えたいま、日立はこの社会イノベーション事業を高度なデータ利活用によってさらに進化させ、グローバルに展開していきます。

これからも日立はお客さまとの協創により、さまざまな社会課題の解決に、グループ一丸となって取り組んでいきます。

SECURITY



日立のトータルセキュリティソリューションをコンセプトパネルにて紹介

INFRASTRUCTURE



駅構内での人流シミュレーションやカメラ映像による人流分析など、ビッグデータを活用した 鉄道事業者向けサービスを実現する技術を紹介 (左)
さまざまな交通拠点での、お客さまとの協創の情報提供サービスを紹介 (下)



ENERGY



電力・ガスの自由化への対応や、エネルギーの安定供給につなげるソリューションを紹介

INDUSTRY



全世界で140万以上の装置との接続実績を誇る米国PTC社Axedaのプラットフォームで実現するIoT/M2Mソリューションを、小型無人搬送車「Racrew」との接続デモとともに紹介 (上)
より効率的な設備管理や予防保全を実現するM2Mトラフィックソリューションのインフラ基盤について、水循環ポンプを用いた設備故障検知のデモおよび農業や鉄道などでの活用事例を中心に紹介 (右)

HEALTHCARE



身体活動データを蓄積・解析・可視化する「健康増進サービス」をはじめ、各種サービスを紹介。疲労・ストレスを測定する体験スペースも設置 (上)
広く開放した環境で検査が受けられるため、狭い所が苦手な方、トンネル型MRIが苦手な方にも配慮。原寸大模型を展示、体験も行われた (右)

情報提供サイト

■ Hitachi SOCIAL INNOVATION FORUM 2015 - TOKYO - オフィシャルサイト
<http://hsif2015tokyo.hitachi/>

■ 公式Facebook
<https://ja-jp.facebook.com/hitachi.iforum/>